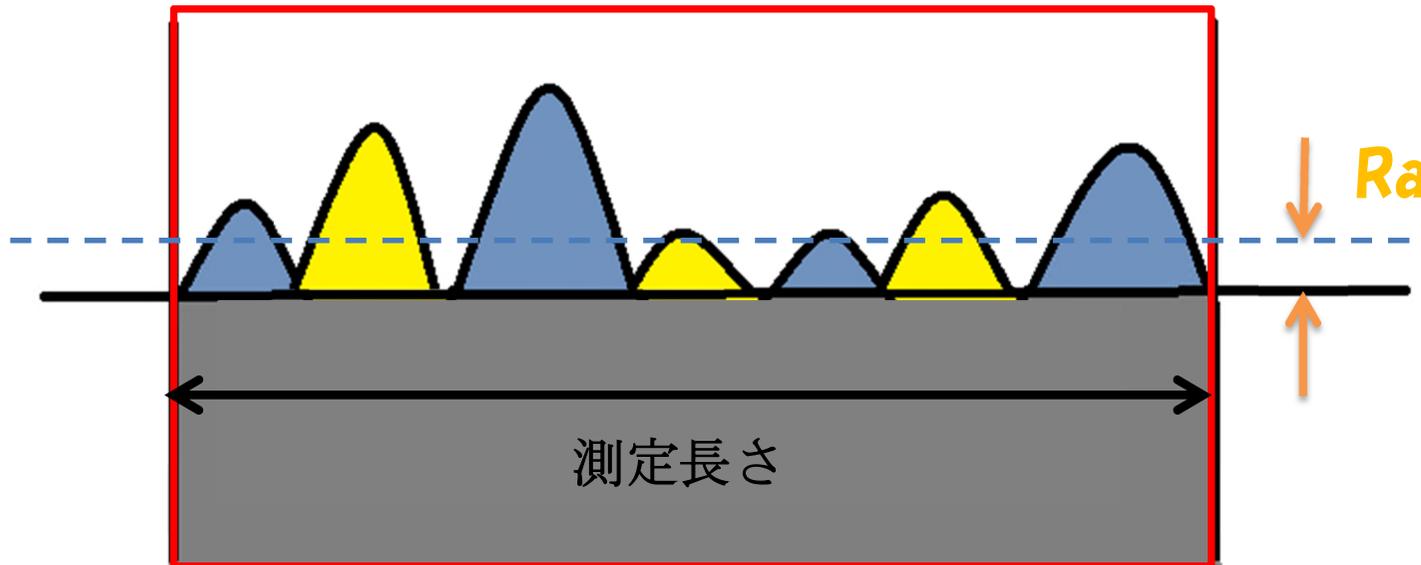
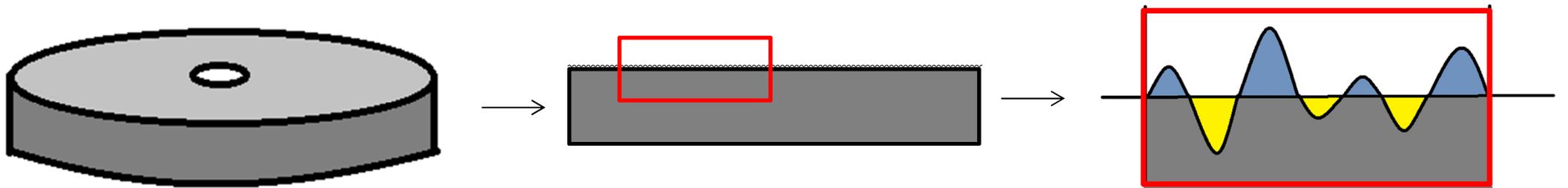


Ra とは？

Ra とは算術平均粗さのこと。測定器を使い、表面の凸凹の平均値を基準線として、

その区間の基準線からの距離の平均値を Ra で表す。

この数値が低ければ低いほど表面は平らで滑らかである。



曲線の一部を測定長さで切り出し、その区間の凸凹状態の平均値を Ra で表す。青・黄色の山の面積の平均値が青点線となり、中心の線から青点線までの間が Ra である。単位は μm 、 nm や \AA で表現する。